

インタラクティブセッション・個別面談会【第2部：10チーム】一覧

Zoom 接続先は、お申込み時に「参加」もしくは「参加未定」とご記入の方に、
7/16（金）までにご案内申し上げます。

インタラクティブセッション実施時間

7月18日（日）14:00～15:00

個別面談会実施時間

7月18日（日）16:30～17:30

※チーム名、2050年の社会像の表記は採択時のものです。

No.	チーム名	チームリーダー氏名	2050年の社会像
1	タイフーンショット	筆保 弘徳（横浜国立大学 教育学部 教授）	2050年までに、台風の「脅威」を「恵み」に変換し資源活用することで安心かつ安定した持続可能な社会を実現
2	気象制御可能性検討チーム	三好 建正（理化学研究所 計算科学研究センター チームリーダー）	2050年までに、気象を制御し、豪雨や台風などの気象災害の恐怖から解放された社会を実現
3	「宇宙を誰もが自由にアクセス・利用できる空間へ」検討チーム	稲守 孝哉（名古屋大学 大学院工学研究科 准教授）	宇宙利用のハードウェア・ソフトウェアイノベーション～宇宙を誰もが自由にアクセス・利用できる空間へ
4	「DIGITAL BIOSPHERE」未来共創チーム	西原 禎文（広島大学 大学院先進理工系科学研究科 教授）	DIGITAL BIOSPHERE（デジタル生物圏）：「真に新しい物理」が拓くバイオ産業のゲームチェンジ

5	チームポスト・アントロポセン	秋山 肇 (筑波大学 人文社会系 助教)	地球が安心できる地球をつくろう。
6	子孫繁栄社会構築チーム	吉田 慎哉 (東北大学 大学院工学研究科 特任准教授)	望めば誰もが、将来に夢と希望を持って、子供を産み育てられる社会。
7	Psyche Navigation System による安寧・活力共存社会実現チーム	熊谷 誠慈 (京都大学 こころの未来研究センター 准教授)	Psyche Navigation System による安寧と活力が共存する社会の実現
8	ウルトラダイバーシティ社会実現チーム	岡田 志麻 (立命館大学 理工学部 准教授)	年齢、性別、国籍の制約なく良好な人間関係を時空を超えて構築する孤独ゼロのウルトラダイバーシティ社会
9	科学技術による「人類の調和」検討チーム	佐久間 洋司 (東京大学 大学院総合文化研究科 修士課程学生 / 大阪大学 グローバルイニシアティブ機構 招へい研究員)	思考転写、合意形成、融和を促進する科学技術により、個人や集団の分断が克服され「人類の調和」が実現
10	西本 MS 音楽感動共創プロジェクト	西本 智実 (指揮者・舞台演出 / 慶應義塾大学 SFC 研究所 上席所員)	2050 年までに、音楽による感動共創によって人類社会の持続と幸福を実現し地球文化の普遍性を宇宙に響鳴